

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・新設ポンプを追加整備したことにより、計画排水量を確保することができ、計画集水区域の雨水対策が格段に向上した。 ・耐用年数経過済みのポンプ機械設備を改築更新したことにより、豪雨に対して住民や観光客の安全性が向上した。 ・坂崎浄化センター長寿命化計画策定を実施したことにより、H27年度から段階的に事業を推進できることになった。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①（新設ポンプの追加）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	100%			
	指標②（耐用年数経過済みのポンプの改築更新）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	100%			
	指標③（長寿命化計画）	最終目標値	20%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	20%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）						

3. 特記事項（今後の方針等）

今後も、長寿命化事業を進め、効果的かつ計画的な改築事業を実施し、安全・安心な環境を創造し、閉鎖性海域（伊勢湾・的矢湾）の環境保全の向上を目指す。